

ルーツを
ツームに!

青小屋「おもしろ松浦ヒストリー」

青大新聞

Vol.17



歴史から感じ取れる 松浦各地の魅力。

6月22日、今福神社で開催した魅力発信講座「青小屋」。今福神社宮司の早田伸次さんに、松浦のルーツとなる様々なエピソードをお話いただきました。

例えば、今福神社の家紋。松浦党の始祖・源久（みなもとのひさし）公へ、今福の人々が梶の葉に餅を3つのせてもてなしたことに由来するそう。今福の風土が感じられるエピソードですね。

他にも、星鹿や御厨の地域性が感じられるエピソードも。参加者からはもっと聞きたい！という声が上がっていました。

歴史を知れば広がる！ 松浦で生き残る戦略。

松浦党は今で言う「地域商社」のような取り組みで、人と地域の強みを活かして生き残った集団。

「歴史を学ぶことは、未来を創造すること。」早田さんの言葉通り、松浦党の取り組みには、松浦で暮らし続けた先人の知恵と工夫であふれています。

地域のルーツには、時間やお金では得られない学びが満載。魅力発信のツールにもぜひご活用を！



松浦市 大人の学び場
青の大学

「松浦党」を知ろう！学ぼう！楽しもう！ くわしくは「青の大学 松浦党」で検索 /

政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室 info@ao-university.com ☎0956-72-1111

松高だより

■なぎなた九州大会 & 放送長崎県大会

6月16日、松浦市文化会館にて全九州高校なぎなた競技大会が開催されました。

本校なぎなた部は県代表として出場し、団体戦で3位、個人試合でも船原希実さん（3年）が3位に入賞しました。また、同日、東彼杵町で開催されたNHK杯全国高校放送コンテスト長崎県大会に出場した放送部は、ラジオドキュメント部門で優秀賞に輝き、10年連続の全国大会出場を決めました。



■マッカイ市青少年使節団来校

7月5日、松浦市の姉妹都市であるオーストラリア・マッカイ市の高校生16名が本校を訪れ、体育館にて1年生との交流会が開催されました。まずバスケットボールの親善試合で互いに心地よい汗を流した後、グループごとの交流が行われ、生徒たちは日頃の学習を通して培った英語力を発揮して、マッカイ市の高校生との親睦を深めました。

